

## いじめ防止・対策の年間計画

いじめの未然防止や早期発見のために、学校全体で組織的、計画的に取り組むために、年度当初に組織体制を整えると同時に、年間の計画を立てて、学校全体でいじめの問題に取り組むこととする。

	項 目	時 期
生徒が主体となつた活動のため措置	○異学年交流会の実施 (新入生オリエンテーション・遠足)	4月
	○ホームルームでの話し合い活動の実施	6月、12月、2月
	○ボランティア活動の推進	通年
	○生徒会によるいじめ防止の提言	通年
	○ピア・サポート委員会の取組みを活用した生徒同士の相談活動の推進	年1回
	○生徒会による文化祭や体育祭など学校行事の企画提示	6月～9月上旬
	○一人一人の実態に応じたわかる授業の展開	通年
	○職員相互の授業研究会の実施	6月
	○教育相談週間の設定	5月、7月、10月、2月
	○教科やホームルーム等を中心にした道徳教育や情報モラル教育の時間設定	年3回(6月、10月、2月) ※教科(単元計画に基づく)
いじめの早期発見の措置	○外部講師による講演会の実施	年1回
	○P T A総会での学校の方針説明	4月
	○学校通信を活用したいじめの防止活動の報告	学期1回
	○学校公開(オープンスクール)の実施	6月
	○保護者を対象とした研修会の開催	8月
	○生徒の発する具体的なサインの作成と共有 ※別紙2、3参照	通年
	○教育相談週間の設定	5月、7月、10月、1月
	○学校独自のアンケートの実施	4月、7月、9月、10月、1月
	○県下一斉のアンケートの実施	11月
	○職員会議での情報の共有	通年
○進級時の情報の確実な引き継ぎ	通年	
○過去のいじめ事例の蓄積	通年	

※計画を作成するに当たっては、教職員の研修や生徒への指導、地域や保護者との連携などに留意し、総合的にいじめ対策を推進する。

## 1 いじめられた生徒のサイン

いじめられた生徒は自分から言い出せないことが多い。複数の教職員が、複数の場面で生徒を観察し、小さなサインを見逃さないことを大切にする。

場 面	チェック項目	サ イ ン
登校時 朝の S H R	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>	遅刻・欠席が増える。その理由を明確に言わない。 教職員と視線が合わず、うつむいている。 体調不良を訴える。 提出物を忘れてたり、期限に遅れたりする。 担任が教室に入室後、遅れて入室してくる。
授業中	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>	保健室・トイレに行くようになる。 教材等の忘れ物が目立つ。 机周りが散乱している。 決められた座席と異なる席に着いている。 教科書・ノートに汚れがある。 教職員や生徒の発言などに対して、突然個人名が出される。
休み時間等	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>	弁当にいたづらをされる。 昼食を教室の自分の席で食べない。 用のない場所にいることが多い。 ふざけ合っているが表情がさえない。 衣服の汚れ等がある。 一人で清掃している。
放課後等	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>	慌てて下校する。または、用もないのに学校に残っている。 持ち物がなくなったり、持ち物にいたづらされたりする。 一人で部活動の準備、片付けをしている。

## 2 いじめた生徒のサイン

いじめた生徒がいることに気が付いたら、積極的に生徒の中に入り、コミュニケーションを増やし、状況を把握する。

チェック項目	サ イ ン
<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>	教室等で仲間同士で集まり、ひそひそ話をしている。 ある生徒にだけ、周囲が異常に気を遣っている。 教職員が近づくと、不自然に分散したりする。 自己中心的な行動が目立ち、集団の中心的な存在の生徒がいる。

## 1 教室でのサイン

教室内がいじめの場所となることが多い。教職員が教室にいる時間を増やしたり、休み時間に廊下を通る際に注意を払ったりするなど、サインを見逃さないようにする。

チェック項目	サイン
<input type="checkbox"/>	嫌なあだ名が聞こえる。
<input type="checkbox"/>	席替えなどで近くの席になることを嫌がる。
<input type="checkbox"/>	何か起こると特定の生徒の名前が出る。
<input type="checkbox"/>	筆記用具等の貸し借りが多い。
<hr/>	
<input type="checkbox"/>	壁等にいたずら、落書きがある。
<input type="checkbox"/>	机や椅子、教材等が乱雑になっている。

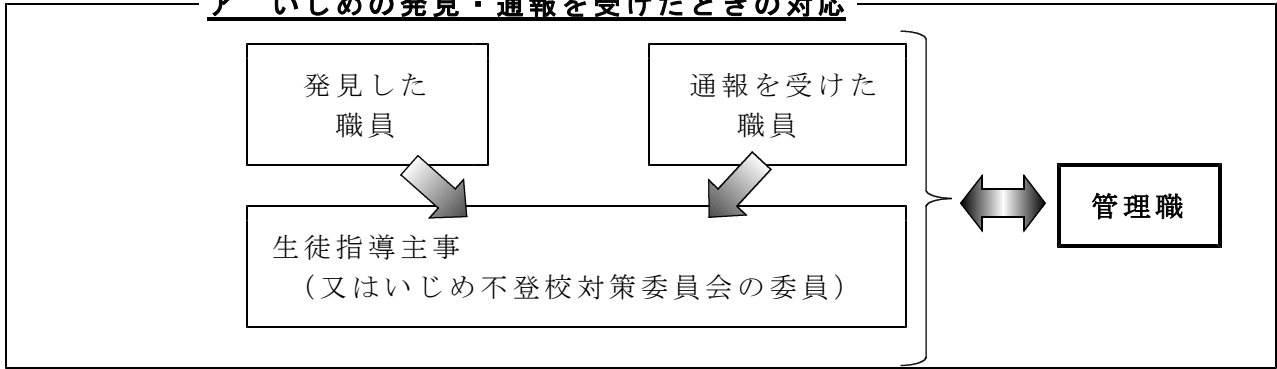
## 2 家庭でのサイン

家庭でも多くのサインを出している。生徒の動向を振り返り、確認することでサインを発見しやすい。以下のサインが見られたら、学校との連携が図れるよう保護者に伝えておくことが大切である。

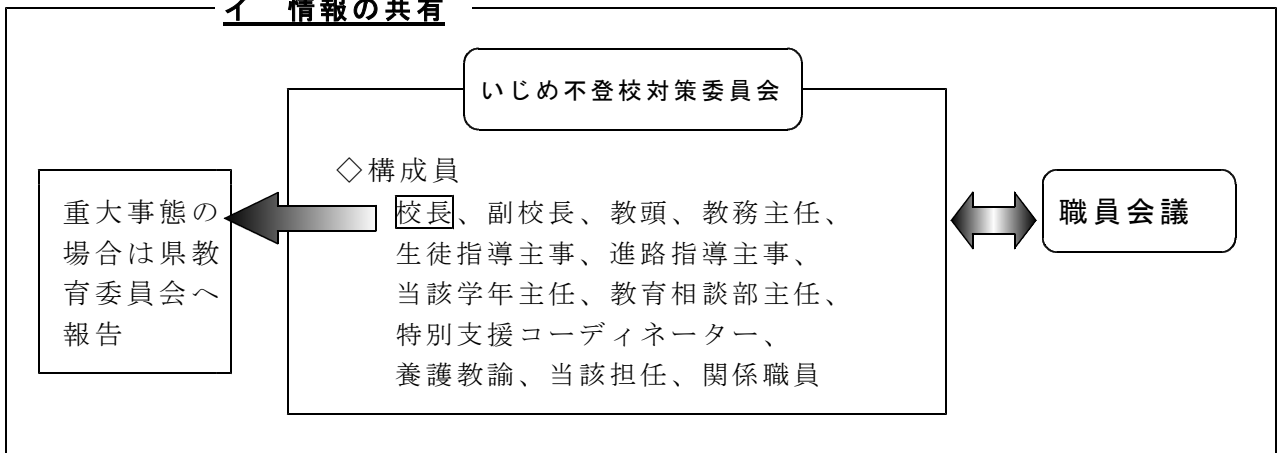
チェック項目	サイン
<input type="checkbox"/>	学校や友人のことを話さなくなる。
<input type="checkbox"/>	友人やクラスの不平・不満を口にすることが多くなる。
<input type="checkbox"/>	朝、起きてこなかったり、学校に行きたくないと言ったりする。
<input type="checkbox"/>	電話に出たがらなかったり、友人からの誘いを断ったりする。
<input type="checkbox"/>	受信したメールをこそこそ見たり、電話におびえたりする。
<input type="checkbox"/>	不審な電話やメールがある。
<input type="checkbox"/>	遊ぶ友達が急に変わる。
<input type="checkbox"/>	部屋に閉じこもったり、家から出なかったりする。
<hr/>	
<input type="checkbox"/>	理由のはっきりしない衣服の汚れがある。
<input type="checkbox"/>	理由のはっきりしない打撲や擦り傷がある。
<input type="checkbox"/>	登校時刻になると体調不良を訴える。
<input type="checkbox"/>	食欲不振・不眠を訴える。
<hr/>	
<input type="checkbox"/>	学習時間が減る。
<input type="checkbox"/>	成績が下がる。
<hr/>	
<input type="checkbox"/>	持ち物がなくなったり、壊されたり、落書きされたりする。
<input type="checkbox"/>	自転車がよくパンクする。
<input type="checkbox"/>	家庭の品物、金銭がなくなる。
<input type="checkbox"/>	大きな額の金銭を欲しがる。

## いじめに対する措置（緊急時の組織的対応）

### ア いじめの発見・通報を受けたときの対応



### イ 情報の共有



### ウ 調査・事実関係の把握

保護者

情報提供  
支援

### エ 解決に向けた指導及び支援

### オ 関係機関への報告

### カ 継続指導・経過観察

いじめ不登校対策委員会を中核に実施

指導  
支援

生徒

学

校

